



▲防災人形劇&防災ワークショップ



音楽



▲池田大誠

▲佐賀女子短期大学  
K-POPカバーダンス  
サークル"lucy"



▼大町聖太鼓の会



▲BBC

自衛隊

▲陸上自衛隊音楽隊



▲EVトックトック

【ルーキー】(CNG3)



パフォーマンス



▲銃剣道



▲災害救助犬



子ども自衛隊服体験



食

大町たろめんのほか、  
人気グルメや土産が  
豊富!



イベントの詳細い内容は  
お配りしているチラシ  
もしくはこちらから

ブースイベント



▲ワンちゃんジャンプ大会



▲災害VC運営  
シミュレーションゲーム

▲開くじコーナー

## 人が集い、 活気を生み出す場に

## 絆サンマ祭りに携わる人たちに聞いてみました

絆サンマ祭りの発起人



NPO法人  
ボンドアンドジャスティス  
BOND&JUSTICE

代表 大土 雅宏 さん  
(絆サンマ祭り実行委員)

Q.発起人として、令和元年豪雨災害の復興イベント「絆サンマ祭り」を開催されました。当時を振り返って。

令和元年佐賀豪雨災害の際に炊き出しが終わり、被災者さんと一緒にテレビを見ていた時に、東京都目黒区のサンマ祭りのニュースが流れていました。それを見て「佐賀でもサンマ祭りしようか?」と話をもちかけたのがきっかけでした。先の見えない避難所生活の中で「先を見る希望を作った」ので、開催に向けて企画していきました。

今年の絆サンマ祭りは実行委員という立場で、開催に向けて企画・準備を進めています。



大町町公民館で炊き出し  
支援をする大土さん  
(令和3年8月の大町災害)

Q.これまでの復興イベントとして開催してきた「絆サンマ祭り」。

今年はどうな空間になって欲しいですか。

【人が集う場作り】活気を生み出す事を目標にしています。町の祭りをする事で、子ども達が楽しい町として、そしてその祭りが大人になった時に、懐かしい祭りになるようにと思っています。

Q.会場で久しぶりにお会いする人もいますかと思えます。

そんな人たちに向けて一言お願いします。

顔を合わせる事の重要とただいまと言える人付き合いを大事にしています。災害がきっかけですが、その後は、人生の付き合いとして、皆さんと関わっていく事と、いつも思っています。「起こった事は最悪だけど、出会った事は最高!」そう言って、笑える場作りとして長い長い付き合いを続けていきたいと思っています!

